

愛知・名古屋アジア競技大会組織委員会公式ウェブサイト作成、運営及び保守管理業務に係る問い合わせについて

No.	質問内容	事務局回答
仕様書に関する質問		
1	中国語対応とすることとあるが、「簡体字」と「繁体字」どちらに対応することが求められるか。またはどちらにも対応する必要があるか。	「簡体字」に対応すること。
2	SNSへ更新情報などを容易に投稿できることとあるが、これは公式のSNSとの連動機能を持たせるということか。	ソーシャルボタンを設置すればよい。
3	一部ページにログイン機能を持たせることとあるが具体的な時期と用途を教えてください。	時期については、現時点は未定。 用途としては、アンブッシュマーケティング対策の観点から知的財産に関するデータ等の使用に関し申請、許可した者のみにログイン権限を与える場合などを想定している。
4	CMSにウェブアクセシビリティのチェック機能を持たせるというのは、例えばチェックシートを用意するといったことでもよいか。	アクセシビリティ確保のためのチェック機能については、事業者の提案項目となるため具体的な方法について可否に関する回答は控える。事業者が効果的と考える方法を提案してもらいたい。
5	写真等素材の使用権は、WEBページ以外にも使用する可能性はあるか。また、素材の調達にあたりその点数に上限はあるか。	素材については、WEBページ以外では使用しないものと考えていただいて構わない。 調達する素材の点数については、特に指定、上限はない。
6	定期的なウェブサイトのアクセス傾向分析及び改善提案は、時期や頻度に指定はあるか。	ウェブサイトのアクセス傾向分析や改善提案等の時期やその頻度については、特に指定はしないが、それについても事業者の提案事項となるため適切な頻度、回数を提案してもらいたい。
7	アクセス傾向を分析し、リニューアル案を提案することとあるが、このリニューアルはどの程度の規模のリニューアルを想定しているか。	コンテンツの一部に限るリニューアルを想定しているが、事業者から必要に応じた全体リニューアルの提案を妨げるものではない。
8	保守管理については、休日についても障害対応できる体制を整えておく必要があるか。	平日の営業時間について障害対応することは最低限求めるが、それ以上の対応については、事業者の提案事項だと考えている。
9	WEBサーバーについては、委託者側で提供されるということだが、ミドルウェアについては提供されるのか、それとも事業者側で準備する必要があるか。	委託者が用意するのは、WEBサーバーとドメインだけとなるため例外に必要な機器やソフトウェアについては、事業者において用意すること。

愛知・名古屋アジア競技大会組織委員会公式ウェブサイト作成、運営及び保守管理業務に係る問い合わせについて

No.	質問内容	事務局回答
10	コンテンツ内容は全て英語及び中国語に翻訳する必要があるか。	日本語で作成されたコンテンツのうち一部のみを英語及び中国語に翻訳の対象とする予定である。対象コンテンツは、別途組織委員会が指定する。
11	公式ウェブサイトリニューアル後の英語及び中国語への翻訳頻度はどの程度を見込んでいるか。	公式ウェブサイトの構成の変更に伴い新たに翻訳が必要となった場合等を主に想定しているため、その頻度はそれほど多くない予定である。 なお、職員がCMSで作成するページのうち翻訳が必要となる内容については、別途組織委員会が翻訳業者へ翻訳依頼をすることを想定している。
12	実施競技と競技会場は、公式ウェブサイトに掲載されている情報が最新か。次の更新のタイミングはいつ頃になるか。	実施競技及び競技会場の最新情報は、公式ウェブサイトに掲載されている情報（2019年1月10日時点）のものが最新となる。 次の更新時期については、事業者決定後別途指示する。